

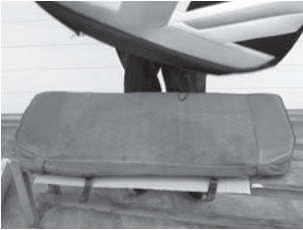
CABANA[®]



クラシック Mini
シートカバー装着マニュアル



1. リアシート座面の装着



1. 座面のシートをはずします。



2. シートの形状に合わせて被せていきます。



3. 表側が形状にあっているか確認します。



4.1. シートを裏返して、形状に合わせていきます。



4.2. 左右のヒモが筒の中に入らないように注意して下さい。



5. ヒモで引っ張り込む作業に入ります。



6. 片方のヒモに輪をつくります。



7. ヒモを引っ張り、左右交互にひっぱりていきます。均等に絞り込むようにして下さい。



8. 6. で作った輪にもう片方のヒモを通します。



9. 通したヒモを引っ張り、適度に締めて結びます。(あまり強く引っ張るとヒモが切れる場合がありますので、注意して行ってください。)



10.1. 座面の前側の真中の部分のヒモにS字フックを取り付けます。



10.2.



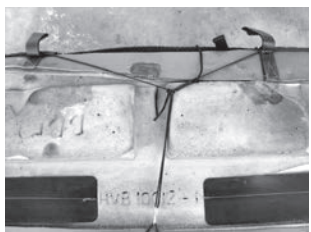
11. 取り付けしたS字フックのヒモを引っ張りだし6.で作った輪に引っ掛けます。



12. S字フックのついたヒモと輪をつくったヒモでしっかり締め付けていきます。



13-1. しっかり結びます。



13-2. ヒモで引っ張り込む作業は終了です。



14-1. 4本あるベルトを締めています。まずは真中のベルトから締めていきます。



14-2. あまり強く締め過ぎないように、形状を維持できるように締めていきます。



15-1. ベルトで締めてあまったテープを結びます。



15-2. 同様に4本とも行います。



16. 4本のベルトを締めて、結んだ状態です。



17. 完成です。

2. リアシート背面の装着



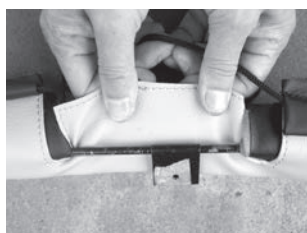
1. リアのシートをかぶせていきます。



2. 角がしっかり入るように装着します。(Aの部分)



3-1. 生地をフレームの下から引っ張りだします。(Bの部分)



3-2.



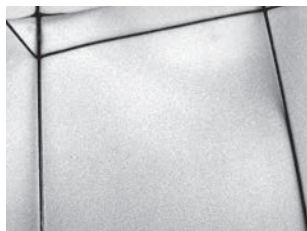
4-1. ヒモの片方の部分を結び輪をつくれます。



4-2.



5-1. 輪をつかった方の、反対のヒモの端をフレームの下を通し中心の方まで通していきます。



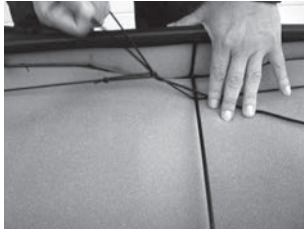
5-2.



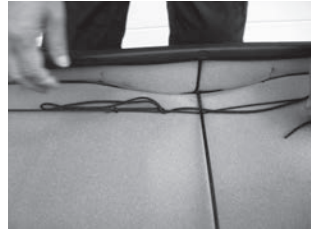
6-1. 4.で作った輪に、5.で通してきたヒモを通して引っ張ります。



6-2. ヒモを引っ張り、均等にヒモが張っているか確認して下さい。



7-1. 均等に引っ張ってあるヒモを結びます。



7-2.



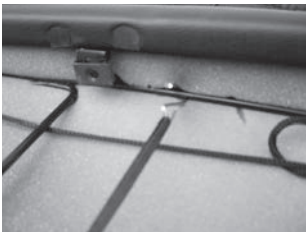
8. 背面の上部を引っ張り、形状に合わせながら被せていきます。



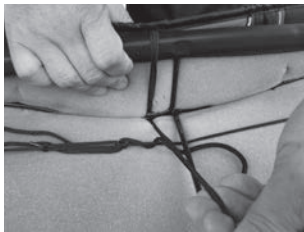
9. ゴムにS字フックを引っ掛けます。



10-1. S字フックで引っ掛けたゴムを反対側のフレームまで引っ張り引っ掛けます。



10-2.



11-1. 途中にあるフレームの下を通してゴムを引っ張って下さい。



11-2. ゴムですので、注意して引っ張って下さい。S字フックが付いておりますので、注して作業を行って下さい。



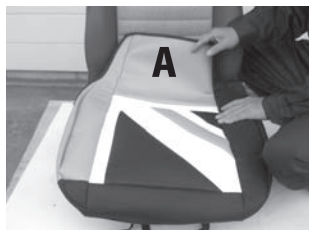
12-1. 完成です。



12-2.



3. フロントシート座面の装着



1. 座面のシートのラインに合わせるようにシートカバーを被せていきます。(運転席の場合、No.11 助手席の場合、No.21)



2. 背面と座面の間に、先のほう (A) を背面の裏側に押し込みます。



3. 裏側から入れこんだ部分 (A) を引っ張り出します。



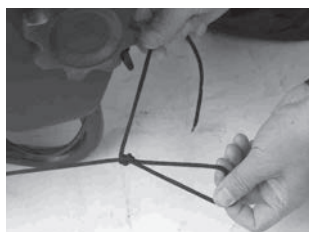
4. シートのラインを再度確認しながら入れ込んだ部分を出します。



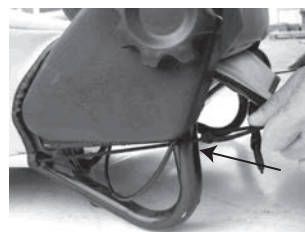
5-1. プラスチックカバーの部分にヘラなどを使用して、シートカバーを差し込みます。



5-2. シートブルノブ部分もしっかり挟みこみます。



6. 左部分のヒモを引っ張り、端の部分に輪をつくります。(片側のみ)



7. ヒモを写真のような位置に掛け、左右に引っ張りヒモが均一になるように絞り込んでいきます。



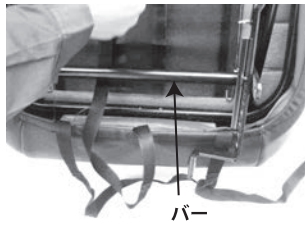
8-1. 6.で輪を作った部分に、反対側のヒモを通し適度に絞り込んでいきます。(ヒモの絞りがゆるいと皺の原因になります。)



8-2. 角のある部分にヒモを掛けたり、あまり強く引っ張りすぎますと、ヒモが切れる場合がありますので、注意して行って下さい。



9. 絞り込んだヒモをしっかり、結びます。



10. 3本あるベルトを通していきます。まずは真中のベルトをバーの下から通します。



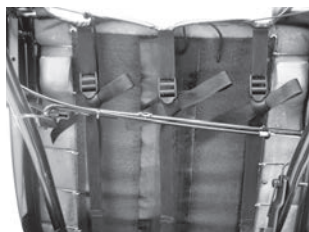
11. ベルトをバックルに通します。



12. バックルに通して絞り込んでいきます。あまり強く絞り込みますと切れる場合がありますので注意して行ってください。



13-1. 絞り込んで余ったベルトを結んでおきます。



13-2. 同様に3本とも10.~13.の作業を行って下さい。



14-1. バーの下からベルトが通っているか、再度確認して下さい。



14-2.



15-1. 完成です。



15-2.



4. フロントシート背面の装着



1-1. 背面にシートカバーを被せます。
(運転席の場合、No.11 助手席の場合、No.21)
※座面を装着した後に、背面を装着して下さい。



1-2. 背面の形状に沿うように被せていきます。



2-1. ヘッドレストの台座部分を穴に通していきます。横から少しづつ引いて引っ張りこみます。



2-2. あまり強く引っ張りますと、破ける可能性がありますので、注意して下さい。



2-3. 同様にもう片方も通していきます。



2-4.



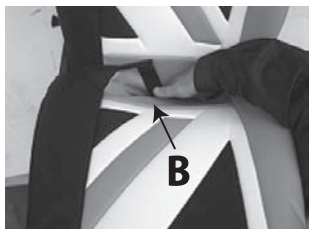
2-5. ヘッドレストの台座部分を通して、かぶせた状態です。



3-1. 背面カバーをシートの形状に合わせて中心部分に寄せるように下方向に引っ張っていきます。



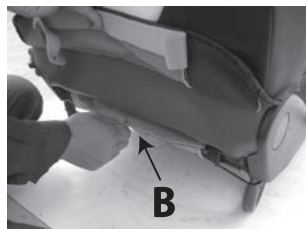
3-2. 何度か繰り返し、シートの形状に合うように調整して下さい。



4-1. 背面の下の部分(B)を背面と座面の間に挟み込みます。



4-2.



4-3. 少しできたら、裏側から引っ張ると簡単に引き出せます。



4-4.



4-5. 形を整えながら背もたれの中心部分にたるみがなくなるように整えていきます。



4-6.



4-7. 脇の部分も整えます。



4-8.



4-9. 再度、背もたれの部分にたるみがないように整えていきます。



4-10.



5-1. 背面のカバーの下側のマジックテープについている、布を剥がします。



5-2.



6-1. マジックテープで(B)の部分と固定していきます。



6-2. マジックテープは真中から留めていきます。



6-3. 中心を留めてから、脇の部分もたるみがないようにしっかりマジックテープで留めていきます。



6-4. 背もたれ部分にたるみがないか確認しながら引っ張ってしっかりマジックテープを留めます。



6-5. マジックテープを留め終わった状態です。



7-1. プラスチックカバーの部分にヘラなどを使用して、押し込んでいきます。



7-2.



7-3. 同様にハンドホイールのカバーの部分にも押し込んでいきます。



7-4.



8-1. シート横面についたレバー部分にもヘラなどを使用して入れていきます。



8-2.



8-3.



8-4.



9-1. 完成です。



9-2.



5. ヘッドレストの装着



前後を確認してつけていきます。



2-1. 片方に引っ掛けるように入れていきます。



2-2. 引張りが中に入り込まないようにして入れていきます。ヘッドレスト本体をつぶしながら、入れていきます。



3-1. ※きつく感じられる事がありますが、必ず装着できますので、じっくり取り組んで下さい。



3-2. <注意>
カバーの生地を引っ張りすぎると破れることがありますので、ご注意ください。



4-1. 生地を移動させながら形を整えます。



4-2.



5-1. 引っ張り部分を引き出し、左右をマジックテープで留めます。



5-2. マジックテープで留め、生地が余った部分をはさみ等で切り取ります。



6-1. 前と後の部分のプラスチックの部分を入れ込みます。



6-2. きっちりと押し込みます。



6-3. しっかり留まっていることを確認します。



7. 完成です。

CABANA (CM1・CM2 タイプ)



<1000CABの場合 フロント座面の装着方法>



1. 座面のシートのラインに合わせてシートカバーを被せていきます。



2. 背面と座面の間に、先のほう(A)を隙間に押しこみます。



3. 側面のプルノブの所を通しておきます。



4. 脇の後の部分から伸びているテープを均等にしまるるように留めてください。上と下と2箇所留めます。



5-1. ロープを縛っていきます。左右に引張り込み、均等になるように引っ張り込み結びます。



5-2. テープ2本とロープを結んだ状態です。



6. 今度は脇の左右のテープを留めていきます。均等に引張りこみ、固定します。



7. 完成です。



<1000CABの場合 フロント背面の装着方法>



1. リクライニングレバーをプラスドライバーを使用してねじをはずし、取り外します。



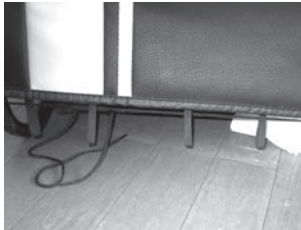
2. 背面のシートカバーを形状に合うようにかぶせていきます。背面と座面の間に、先のほう(A)を隙間に押しこみます。



3-1. 脇の下の部分にゴムが付いています。



3-2. ゴムをシート本体に引掛けて留めます。



4. 背中の下の部分にゴムがでていますので付属のS字フックを使用して、座面の下側に引掛けて留めます。



5. 5箇所、留めて下さい。



6. 取り外したリクライニングレバーを元のようにネジで固定します。



7. 完成です。



6. 使用する道具類

1. ヘラ
(写真、左側)
●リアシート・リクライニングレバー廻りの差込み、及び各シートサイドの差込みに使用。
2. 針金 (通し金)
(写真、右端)
●フロントシートサイドのヒモを裏側に通すために使用。



7. 注意事項

1. シートカバー装着の注意事項

弊社のシートカバーは、装着後のフィッティング感とデザインを重視して製作しております。その為に装着をされるときに、きつく感じられます。シートカバーを装着する際にはシート本体とシートカバーのラインを合わせて、カバー全体に均一な力をかけて行うようにしてください。引っ張り強度の検査を行っておりますが、過度の力がかけると破れたり、破損する可能性がありますので、充分注意して行ってください。マニュアルの手順に従い、丁寧にゆっくりと調整しながら装着をして頂くことをお勧め致します。

シートカバーを保存・取り出し・装着する際には汚れる可能性がありますので、周りにこすって汚れたり手に油などが付着して汚れたりする可能性がありますので充分注意して行ってください。また車から出ている鋭利な個所でシートカバーを引っかけて破ったり、手などに怪我をする恐れがありますので充分に注意して行ってください。

装着の際に長時間ルームライト等を付けて作業せずに、ライト類を消してから作業を行ってください。

弊社シートカバーは特殊縫製によりサイドエアバック対応となっており、その為に他の個所に比べて縫製系が切れやすくなっておりますので、装着の際には充分注意して行ってください。また正しく装着されていないとエアバックが正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。

2. シートカバーの取り扱い方法

本革やジーンズ等の染料を使用している素材や新聞等の印刷物を長時間接触させると本製品に色移りや粘着が生じる場合があります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合がありますので、ご注意ください。

本製品を直射日光に長時間当たると表面のツヤ変化・変形・変色が生じる事があります。火や高熱物に近づけないでください。素材が変質したり、溶けたり燃えたりしますので大変危険です。本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は、正しく装着をしたときに生地が伸び、シワを解消することができませんが、まれに跡がのこる場合もありますので、予めご了承ください。

角がとがっているような、鍵、キーホルダー等の鋭利なもので生地を傷める恐れがありますので、お気をつけください。

3. シートカバーのお手入れ方法

普段のお手入れは、柔らかい布等でやさしく乾拭き掃除をしてください。水やジュースなどをこぼした場合など、汚してしまった場合は、すぐに拭き取ってください。長時間放置いたしますと、汚れやシミがとれなくなってしまいます。

軽い汚れなどが付着した場合は、水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。それでも落ちにくい場合は、付属のメラニンスポンジを使用してください。あまり強くこすりますと生地を傷める原因となりますので、注意して行ってください。

シンナー等の有機溶剤や本革用クリーナーは生地の表面を傷めたり、変色や色落ちの原因となりますので絶対に使用しないでください。



この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、
誠に有難うございます。

シートカバーを装着される前に必ずお読み
頂きますようお願い申し上げます。



TOPSELECTION

株式会社 トップセレクション

本社
〒130-0021 東京都墨田区緑4-4-6
PHONE.03-6659-2631 FAX.03-6659-2632

九州工場
〒849-2204 佐賀県武雄市北方町大崎16-880
PHONE.0954-20-1150 FAX.0954-20-1151

E-mail/info@top-selection.co.jp
URL <http://www.top-selection.co.jp>